

令和8年2月吉日

関係者各位

函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会
部会長 亀谷 博志

令和7年度 もしもノート研修会の開催について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会および函館市医療・介護連携支援センター、ほくと・ななえ医療・介護連携支援センターの共催にて、もしもノート研修会を開催する運びとなりました。この地域の ACP ツールとして普及を目指している「もしもノートはこだて」を活用し、患者さん・利用者さんとの対話を重ねながらご本人の思いを「知り、考える」機会を大切にすることで、もしもの時にもその思いを見逃さず、次の支援者へとつないでいくことができる地域づくりを目指し、本研修会を開催いたします。

つきましては、下記の内容にて開催いたしますので、ご多忙とは存じますが、ご出席を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

記

『令和7年度 もしもノート研修会』

【日 時】 令和8年3月4日（水） 18:30～20:00（受付18:00～）

【場 所】 函館サーモン・まるなまホール（函館市民会館） 大会議室
（住所：函館市湯川町1丁目32-1）

【参加者】 函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者、および函館市の障がい福祉関係者

【内 容】 講演：

（座 長） 函館中央病院 事務次長 亀谷 博志 様

（登壇者） 【もしもノートについて】

市立函館病院 緩和ケア科科長 山崎 裕 先生

【はこだて医療・介護連携サマリーと併せた活用事例】

訪問看護ステーションフレンズ 統括所長 保坂 明美 様

2人ワーク：もしもノートを活用した対話体験

グループワーク：『地域で取り組む ACP（仮）』

【申込方法】

別紙案内チラシからお申込みしていただくか、函館市医療・介護連携支援センターホームページからもお申込みいただけます。

[お問い合わせ先]

函館市医療・介護連携支援センター（函館市医師会病院内） 担当：佐藤

電話：43-3939 FAX：43-1199

E-mail：ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp

令和7年度
もしもノート
研修会

【日 時】 令和8年3月4日（水）

18:30～20:00（受付18:00）

【場 所】 函館サーモン・まるなまホール
（函館市民会館） 大会議室

【参加者】 函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
および函館市の障がい福祉関係者

【内 容】 講演「もしもノートについて」
2人ワーク「もしもノートを活用した話体験」
グループワーク『地域で取り組むACP（仮）』



【申込方法】

申し込み Google フォーム⇒<https://x.gd/eUBts>

